

「病 院」 第 45 巻 総目次

1986 年 (第 1 号～第 12 号)

数字は通巻頁数, () は号数

■ 特 集 ■

●医療政策の変化と病院経営—'80 年代前半の 5 年 と今後の 5 年——(1)

医療政策の変遷と病院経営の変化	
……諸橋 芳夫・木下 二亮・石原 信吾	17
病院機能別に見た医療費適正化政策の影響	
一般病院の事例 ……川崎 正輝・高杉 良吉・ 谷 尚・土屋 定敏ほか・粕川 正夫・石田 卓治・中 佳一	27
老人病院の事例 ……大塚 宣夫・柴田 高志	36
精神病院の事例 ……倉持 弘ほか・ト部 圭司	40
特殊高機能病院の事例	
……中村 孝・新光 毅・服部 理男ほか	44

●取引き先と上手に付き合う——(2)

薬品業者との取引きの進め方 ……田中 熙	112
診療材料・給食材料業者との取引きの進め方	
……塩山 雅英・泉 拓三	115
一般消耗品業者との取引きの進め方 ……南雲 英俊	119
委託業者との取引きの進め方…梅津 勝男・片柳 實	121
医療機械業者との取引きの進め方	
……河野 稔・近澤 敬文・宇佐美 光司	125
金融機関との取引きの進め方	
……酒泉 春雄・松丸 秀邦	128

●患者に選ばれる病院——(3)

外から見た病院の力	
画一的な病院像を考え直す ……行天 良雄	193
病院の力—医療環境構造の変化と利用者への対応	
……関田 康慶	197
医療機関に利用者は何を求めているか ……篠崎 次男	204
医療多様化の中で目指す医療サービスとは	
国内外の医師との交流による活性化でレベルアップ	
……新垣 浄治	209
病める人の身になっての発想 ……西本 昭二	212
患者に選ばれる小児病院 ……角田 昭夫	216
治療成績向上と成人病管理体制作りに向けて	
……庄司 忠實	220

●高額医療機器の経済効果——(4)

高額医療機器設置に関する経済予測 ……有水 昇	289
民間病院における高額医療機器設置のメリット・デメリッ ット ……栗栖 哲夫	295
各種高額医療機器の経済効果	
DSA ……井戸 豊彦・片山 実・扇谷 信久	298
ラジオアイソトープ ……萩田 強・高梨 賢	301
サイクロترون核医学 ……松田 幹人ほか	303
MRI ……和田 健治	305

レーザー

…根本 光江・中島 正継ほか・上 敏明ほか	306
リニアック ……竹内 文三	309
コバルト 60 ……嘉戸 達也	310
高額医療機器共同利用化の道を考える ……平野 勉	312

●看護のトップマネジメント——(5)

これからの看護のトップマネジメント	
—看護の立場から ……森表 つや子・門田 邦代	378
—病院管理の立場から ……石原 信吾	382
看護のトップマネージャーとして私の目指し実践し ていること ……阿部 寿満子・三輪 清子・ 篠原 照子・長谷川 美津子・内田 卿子・ 寺島 敏子・細矢 あさ子・出垣 冴子	386
何を期待して看護部長を選んだか	

……小張 一峰・桜井 修・安田 宏・ 岩渕 勉・澤田 俊一郎・蒲池 真澄	398
看護のトップマネジメントの組織はどうあるべきか	
……大田 すみ子	407
教育で看護のトップマネージャーは育てられるか	
……大谷 昌美	410

●今こそ病歴室整備へ向けて——(6)

医療管理と病歴室の整備 ……岩崎 榮	464
病歴室整備のための諸条件	
病歴室の業務範囲と患者数・病床数・診療科目数 からの分析 ……高橋 政祺	467
効率的運用のための諸条件 ……三浦 葉子	471
パーソナル・コンピュータ導入のメリット	

……三竹 年世子	474
病歴管理業務の経済的問題点 ……後藤 朗美	479
病歴室—私が期待するもの…安村 寛・松本 文六・ 吉武 泰俊・今井 澄・高山 瑩	482

診療録管理用機器再点検 ……平 峰子・山本 律	489
-------------------------	-----

●勤務医の未来——(7)

勤務医の未来 ……多田羅 浩三	554
勤務医問題をどう考えるか…渡辺 信夫・小林 之誠	558
勤務医志向の理由と勤務医の意識	
……山根 至二・吉矢 生人	565

〈研修医座談会〉将来をどう見るか

……神山 幸一・大島 久美・三村 俊英・梅沢 玲子・川北 祐幸	571
事例に見る医師の就職戦線 ……三田 重人・井上 泰	578
医学教育と勤務医の未来 ……吉利 和	583

●拡大する病院健康管理部門——(8)

健康管理部門の事業内容と将来像	
自治体病院の実践 ……増田 進	633
民間病院の実践 ……藤間 弘行	635

疾病構造の変化と健診対象疾患	日野原 茂雄	640
人間ドックのあり方		
検査項目設定の問題点	江 暎雄	645
経済的問題点	三木 徹	650
方法論的問題点	笹森 典雄	652
健康管理部門の地域保健活動へのかかわり		
公立みつぎ総合病院の地域保健活動	山口 昇	657
城西病院の地域保健活動		
高野 正孝・竹田 トキ・多田 正毅		661
松江赤十字病院の地域保健活動	高橋 勝	663
旭川厚生病院の地域保健活動	種田 光明	665
健康管理部門の新たな対象領域		
メンタル・ヘルス	梅垣 和彦	668
学童検診	大国 真彦	671
●情報化社会における病院—情報システムのあり方		(9)
病院経営と病院情報システム	一条 勝夫	721
医療情報とそのシステム化—医療サイドから		
小山 照夫		726
外から見た病院情報—その分類と体系	前田 征男	729
ここまで進んでいるシステム化	岡島 光治	733
システム化の事例		
関東通信病院における病院情報システム		
三宅 浩之		738
鹿児島大学病院におけるオーダーリングシステム		
井形 昭弘		740
都立駒込病院における検査システム		
飯田 陽子ほか		742
土谷病院における薬剤管理システム	土谷 太郎	744
京都大学病院における病棟管理システム		
平川 顕名		746
高知医科大学病院における看護業務支援システム		
坂東 才		748
信楽園病院における給食管理システム		
岩原 由美子		750
診療支援システム	神沼 二真	753
地域医療における情報システム		
前沢 政次・石橋 幸滋・藤内 修二		756
●病院経営こそ「ビジネス」		(10)
〈インタビュー〉アメリカ・HCAの病院経営戦略		
Donald E. Strange・紀伊國 献三		820
〈インタビュー〉企業経営の手法で躍進する台湾・		
長庚記念医院	洪 瑞松・莊 逸洲・塙 正男	827
●医療費改定効果の実態		(10)
医療費改定効果の実態		
宮城県・坂総合病院	八田 英之	834
長野県・輝山会記念病院	土屋 隆	835
北海道・西門山病院	加藤 隆正	837
大阪府・水間病院	河崎 茂	838
東京都・都立松沢病院	金子 嗣郎	840
岐阜県・根本外科医院	三島 敏雄	841
東京都・広瀬医院	広瀬 一郎	842

〈資料〉都立総合7病院診療報酬改定影響率調査		
市川 立美		844
〈資料〉全国公私病院連盟診療報酬改定等影響率調査		
全国公私病院連盟		847
●病院外来の新しい展開		(11)
病院外来の新しい考え方		
経営的視点から見た病院外来のあり方		
一条 勝夫・黒田 幸男		901
病診連携と病院外来	小笠原 道夫・牧 安孝	909
機能面から見た病院外来の位置づけ		
病院機能と外来	岩崎 榮	916
効率的外来のためのシステム化	古川 俊之	919
病院建築的に見た効率的外来	辻野 純徳	922
病院外来に見る新しい工夫		
休日外来	三橋 稔・武内 成礼	928
遠方外来	信原 克哉	930
夜間外来・早朝外来	安井 秀志・川合 一良	931
総合外来	今中 孝信・柏原 貞夫	932
ショート・ステイと入浴サービス	大友 英一	933
ナース・コンパニオン制度	西村 昭男	934
海外の病院外来形態	印南 一路	936
●医療における民間活力の導入		(12)
医療の“民活”への挑戦	菊地 隆俊	996
医療における民活導入とその医療経済への影響		
一医療供給面での可能性と限界	二木 立	1000
医療における“民活”は役に立つか		
中村 仁一・花村 哥吉		1007
福祉における“民活”は役に立つか	堀 勝洋	1013
民間医療保険と保険者の役割	民間医療保険研究会	1017
米国の医療における民営化の動向	山本 功	1020
■固定欄・コラム一覧		
〈グラフ〉		
松山赤十字病院		9(1)
鹿児島市立病院		97(2)
新潟県・大和医療福祉センター		185(3)
東京都立墨東病院		273(4)
長崎県立成人病センター多良見病院		361(5)
玉造厚生年金病院		449(6)
宝塚市立病院		537(7)
虎の門病院		625(8)
台湾・財団法人長庚記念医院		713(9)
長崎県離島医療圏組合敵原病院・上対馬病院		805(10)
呉共済病院		893(11)
東京都多摩老人医療センター		981(12)
〈人〉		
財津晃長浜赤十字病院院長	土屋 定敏	16(1)
岩淵勉国立横須賀病院院長	阿部 正和	104(2)
八光会(伊藤國彦・岩井宏方・鈴木達雄・高野睦・		
浜屋昌一・深瀬邦雄・前田昭二各院長)		
鈴木 達雄		192(3)
増田進沢内村国民健康保険沢内病院院長	黒岩 卓夫	280(4)

樋口康子日本赤十字看護大学初代学部長 …小林 清子	368(5)
栗田正文正慶会栗田病院院長 ……齋藤 茂太	456(6)
豊島正忠済生会中津医療福祉センター総長 …秋山 博	544(7)
聖路加国際病院野辺地篤郎院長より牧野永城院長へ バトンタッチ ……日野原 重明	632(8)
広田耕三熊本市市民病院院長 ……主藤 裕祥	720(9)
田中徹南知多病院理事長・院長 ……杉木 博雄	812(10)
田村善蔵慶應義塾大学病院薬剤部長 ……北澤 式文	900(11)
桑名昭治日本医療法人協会会長 ……多根 要之助	988(12)
〈今日の視点〉	
〈対談〉 医学研究と第一線病院の医療 ……………高久 史麿・今井 澄	105(2)
〈座談会〉 病院医療システムから見た日米の卒後医学教育 ……………Anthony J. Raimondi, M. D.・苧坂 邦彦・ 大井 静雄	281(4)
〈座談会〉「精神衛生法改正」をめぐる問題点 ……………道下 忠蔵・山本 恭正・新美 育文・仙波 恒雄	369(5)
〈シンポジウム〉 病院経営の理想と現実・1 ……………大森 亮雅・渡辺 らく・長崎 太郎・若月 俊一・ 広田 和俊・大塚 宣夫・大谷 藤郎	457(6)
同上・2 ……	545(7)
〈対談〉 MSW の専門性とは何か ……………足利 量子・奥川 幸子	813(10)
〈座談会〉 医師育成に果たす大学病院の役割と機能 ……………阿部 正和・山根 至二・大菅 俊明・小笠原 道夫	989(12)
〈新・病院建築〉	
中野胃腸病院の計画と設計……………中野 貞生・西野 範夫	57(1)
千葉市立海浜病院の設計 ……高橋 進・小澤 修	153(2)
朝日大学村上記念病院 ……長澤 泰	241(3)
〈第100回記念座談会〉 この10年の病院建築 ……………川北 祐幸・大場 則夫・栗原 嘉一郎・ 松本 啓俊・伊藤 誠	329(4)
〈建築と設備〉	
愛媛県立今治病院 ……松浦 一	425(5)
開発途上国の病院……………長澤 泰・中島 護・相賀 敏 孝・加藤 彰一・田中 英一	513(6)
長崎県立大村病院 ……吉浦 一成・河口 豊	601(7)
国立基幹病院3題	
……………辻 吉隆・小塚 良雄・富澤 展一・青島 弾	693(8)
大阪府済生会中津病院 ……伊藤 誠	773(9)
私立大学附属新病院3題	
……………河口 豊・高野 重文・由利 忠雄・木下 晴二	861(10)
諏訪中央病院 ……今井 澄・大場 則夫	949(11)
東京都立医療技術短期大学 ……野口 潔	1037(12)
〈病院アレコレ見聞録〉	
私的病院最初のホスピス医療に着手した東札幌病院 ……………石谷 邦彦・紀伊國 献三	76(1)
ホスピスの心と家庭医学の実践を試行する ……………松山ベテル病院……………森 健一・向井 當子・ 木村 隆徳・森 秀人・編集室	258(3)
地方に心臓外科の定着を目指す渡辺病院	

……………渡辺 浩一郎・編集室	315(4)
社会の一員として多彩な活動に取り組む老人病院	
……………岡山県・柴田病院 ……柴田 高志	520(6)
再三の転換を経て、地域に根づく結核保養所	
……………九十九里ホーム病院 ……大谷 猛・井上 峰夫	790(9)
〈シリーズ・病院経営〉	
気負いなく、淡々と、医療本来の姿で経営改善へひた 走の新潟県厚生連糸魚川病院 ……………粕川 正夫・南雲 義朗・明田川 奈尾・石原 信吾	
……………224(3)	
経営再建と院内改革へ向けて“たった一人の反乱” ……………一東京都済生会向島病院 ……北村 信一・編集室	
……………342(4)	
病院経営戦略論序説・6 ……田中 滋	586(7)
〈精神病院・わが病院づくり〉	
全開放病棟に至る経過と今後 ……瀬戸 睿	132(2)
完全開放制丘の上病院の理想と現実 ……延島 信也	507(6)
患者の自由を擁護し、地域精神医療への展開を目指す ……………一藍里病院 ……石村 栄作	
……………780(9)	
開放システムこそが精神科医療の原点 ……………一岩倉病院の実践 ……卜部 圭司	
……………1056(12)	
〈病院運営の変化〉	
職員教育の変化と普及 ……杉 政孝	159(2)
病院建築工事費の変化 ……大場 則夫・長谷川 吉信	247(3)
病院の装備の変遷 ……川北 祐幸	431(5)
病院栄養部門の変化 ……太田 順子	607(7)
〈インタビュー〉	
へき地医療を確保するために一吉新 通康会長 ……	856(10)
〈座談会〉	
離島・へき地の医療一対馬からの発言 ……………嘉村 末男・大和田野 勝徳・伊藤 新一郎・ 青木 道郎・編集室	
……………1043(12)	
〈病院給食の変貌〉	
病院給食から病院フードサービスへ ……最勝寺 重芳	759(9)
当院の誇る給食サービス……………寺田 一郎・井上 好美 清水 佳代子・遠藤 初美・染谷 愛子	868(10)
委託内容のセールス・ポイントを点検する・1 ……………小林 綾子・鈴木 昌訓・福井 信夫・塩見 芳美	
……………964(11)	
〈変化する病気のすがたを読む〉 ……倉科 周介	
1. 変化する病気のすがた……………	674(8)
2. 病気のすがたの成り立ち……………	785(9)
3. 病気のすがたの成立基盤……………	955(11)
4. 病気のすがたの考え方 ……	1023(12)
〈新しい医療と厚生行政〉 ……厚生行政研究会	
患者の受療行動について (前) ……	64(1)
同 (中) ……138(2), 同 (下) ……	232(3)
病院における健康教育 ……	320(4)
医療における「民活」(上) ……414(5), 同 (下) ……	492(6)
地域医療計画について考える ……	680(8)
レセプト様式簡素化の動き ……	764(9)
外来の待ち時間について ……	850(10)
診療報酬制度の見直しについて ……	940(11)
コーヒープレイク座談会 '86 ……	1028(12)

〈隠れた戦中医学史〉	落合 勝一郎	
ペニシリン黎明期		66(1)
日本製ペニシリン第1号		142(2)
ペニシリン委員会議事録から		234(3)
森永薬品三島工場でのペニシリン生産		322(4)
ペニシリンの改名と臨床効果		498(6)
戦中のペニシリン生産量		592(7)
戦後のペニシリン工業の復興		766(9)
森永薬品, ペニシリン産業界から消える (最終回)		854(10)
〈事例から見た査定減防止対策〉		
症状詳記に留意すべきであった入院事例	染谷 光一ほか	69(1)
タガメット使用上の注意点	同上	145(2)
血液型検査の場合, Rh 式は因子名を明記	中野 隆男ほか	236(3)
タガメット—注射と内服両方使用時にはその使い分けを明確に	同上	324(4)
査定減対策には症状詳記欄と病名欄の十分な活用を	長嶋 精吉ほか	590(7)
併用禁忌の薬剤に対する配慮を十分に	同上	685(8)
再審査請求のポイント・1		946(11)
〈統計のページ〉	日野 秀逸	
国民の医療要求・4		72(1)
同・5		148(2), 同・6
同・6		238(3), 同・7
同・7		416(5), 同・8
同・8		496(6)
統計から見た医療		
1. 医療施設数と病床数	三浦 公嗣	595(7)
2. 救急診療・老人病院の実態と手術実施状況	小松 仁	682(8)
3. 診療機器と特殊診療施設の状況	同上	768(9)
4. 医療関係者 (その1)	宇都宮 啓	858(10)
5. 同 (その2)	同上	944(11)
6. 患者調査の概況について	小松 仁	1034(12)
〈ケーススタディ〉		
遺体の引き取りに出来ない遺族から一方的に解剖を望まれ苦慮したケース		140(2)
パートナーズの解雇		494(6)
受け取りに出来ない給付金申請にかかわる様々な書類の処理		852(10)
「頭打ちへの不満」をどう解決するか		942(11)
高額療養費にかかわるトラブルの事例		1030(12)
〈院内管理—最近の話題〉		
病院外来をどう考えるか	鶴海 寛治	326(4)
診療材料 (含ディスポ) の使用管理	増本 正明	419(5)
一般産業界における人事考課の現状	楠田 丘	501(6)
病院外来をどう考えるか・1—神戸中央市民病院外来運営の実際	尾形 誠宏	688(8)
同・2—神戸中央市民病院外来運営の課題	同上	770(9)
騒音・悪臭対策	佐藤 辰夫	1032(12)
〈患者からみた病院〉		
病院とくすり	不破 良三	422(5)
医学の進歩の喜びと残酷さ	村山 糸子	599(7)

忘れられない婦長さんの手のぬくもり	野呂 真奈子	679(8)
病院生活断章	芦田 光世	1062(12)
〈定点観測〉		
私の週間日誌	宮原 伸二	63(1)
田舎医師の真骨頂	藤村 操	150(2)
地方公務員となつての戸惑い	矢澤 信明	350(4)
医師会病院とオープン・システム	望月 福治	424(5)
正念場を迎えた自治体病院	藤村 操	526(6)
これからの医師は“人間の死”および“終末期ケア”について, いつ, どこで, 誰に学ぶのか	矢澤 信明	598(7)
日本によき「家庭医」が生まれるのはいつなのか?	矢澤 信明	939(11)
〈時評〉		
政府の審議会などの意義を問う	姉崎 正平	75(1)
不在の「臨床論」	小野 重五郎	152(2)
進行する臨調行革路線	姉崎 正平	263(3)
「診断書」は必要か	小野 重五郎	351(4)
民主的手続きによる医療計画策定を	姉崎 正平	439(5)
自己管理型の「在宅医療」	小野 重五郎	527(6)
中間施設論議に一言	姉崎 正平	615(7)
「看護論」のアイロニー	小野 重五郎	692(8)
自己管理型医療は「合理化」か	小野 重五郎	883(10)
制度の改変は多角的視点で	姉崎 正平	970(11)
「町医者」小論	小野 重五郎	1063(12)
〈ニュースどう読むか〉		
床ずれ防止は看護婦の義務?		87(1)
エイズ騒ぎに想う		240(3)
〈海外医療事情〉		
米国の PRO 政策と病院の対応	大道 学	252(3)
アメリカにおける家庭医の現況	佐々木 明	337(4)
デューク大学家庭医科・臨床研修プログラムについて	田中 熟	435(5)
家庭医となるには—米国の家庭医学レジデント教育課程	佐々木 明	700(8)
米国の家庭医学卒後研修プログラムにおける外科	佐々木 明	1051(12)
〈緊急レポート・レポート・資料・寄稿・他〉		
〈緊急レポート〉 病院部門別原価計算調査の結果概要	森福 省一	83(1)
〈レポート〉 医業収益と医業費用からみた経営能率評価の試み	阿部 廣介	163(2)
〈レポート〉 病院における管理会計の導入 (第2報)	佐藤 進	167(2)
〈ケースレポート〉 温食給食の実施と夕食時間の繰り下げ	小池 孝子	173(2)
〈寄稿〉 診療所の無床有床比—医療施設の動向	大久保 正一	504(6)
〈ケースレポート〉 高齢化社会における医療と福祉のあり方を求めて	蔭山 充・沖津 邦弘	611(7)
〈資料〉 病院における訪問看護の実施状況	岩下 清子	878(10)
〈寄稿〉 病院賃金の動向とこれからの課題	石山 稔	960(11)